



神崎小だより

神崎町立神崎小学校

平成30年12月21日

学校教育目標…心豊かでたくましく生きる児童の育成
めざす児童像…なかよく かしこく たくましく やりぬく
合言葉… 「希望の登校 満足の下校」
早寝・早起き・朝ご飯

2018年(平成30年)も残すところあとわずかとなりました。今日は2学期の終業式でした。1年生の鈴木幸来さんと4年生の飯田大翔さんが2学期を振り返って挨拶をしました。2人の発表では、今学期に頑張ったことや来学期に向けての抱負を発表しました。堂々と自分で考えたことをみんなの前で発表することができました。学年を代表しての発表だけあってしっかりとした内容でした。

保護者の皆様方には、学校行事やPTA活動等様々な面でご支援をいただき、教育活動を充実させていただいているところです。本当にありがとうございます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今学期は、「たくましく」「やりぬく」ということを始業式で話しましたが、運動会を始め体育的な行事や各種コンクールなど文化的な行事にたくさんの子供たちが、それを実践することができました。結果は優勝や入賞といった結果にはならなくても頑張ったことは、自分がこれから生活する中で必ず生かされます。是非、頑張れたことに自信を持って、これからも自分なりの目標をもって取り組んでいけるようご家庭においてもお声掛けいただけるとありがたいです。学校においてもそうした頑張りを認めるとともに、周囲の人たち(家族・仲間・地域など)の応援や様々な形でのバックアップがあっただけでよかったことに気付けるように声掛けしていきます。また、取組の過程を見ていただき、褒めたり励ましたりして頂くことで子供のやる気や自信につながっていくので、今後ともよろしくお願いします。より変化が激しく多様な価値観が渦巻く社会の中で逞しく生きる力を子供たちに身に付けさせていくには、これまで以上に育てようとする子供たちの具体的な姿を共有するとともに連携を図っていくこと、役割をしっかりと果たしていくことが大切であると考えます。PTA活動もそうした視点から、どのような連携が必要になるのか、これまでの活動の見直しも行っていかなければと考えます。保護者の皆様方には、学校評価等でご意見をいただいておりますが、どうぞ今後も忌憚のないご意見をお聞かせください。できることから取り組んでまいります。

明日から16日間の冬休みに入ります。夏休みとの違いは、期間が短いですが、ふだん会わない人たちとの久しぶりの出会いがあったり、お年玉をもらいお小遣いが増えたり、人込みの中で過ごしたり、いつもとは違う体験をしたりすることもあるかと思えます。事故やケガ、感染性の病気をもらってきたりするとせっかくの休みが台無しになってしまいます。学校においても再三指導していますが、手洗い、うがい、マスクの着用と、早寝・早起き・朝ご飯等の習慣を崩さないようにご指導いただければと思います。来年は、猪年です。目標に向かって頑張れるように、年末から年始にかけて1年の振り返りと新しい年の目標づくりができるようお声かけをお願いしたいと思います。また、現在5年生の子供たちは年男年女ということになります。6年生からバトンを引き継ぎ、神崎小学校の顔になれるよう新年の目標をしっかりと立てて、正月を過ごせるよう保護者の皆さまには、お子様へのお声掛けをお願いします。1月7日は、元気な顔で始業式が迎えられるようお子様の健康管理等ご指導くださいますようお願いいたします。

今年1年間大変お世話になりました。2019年が皆様にとって今年にもまして良き年になりますよう祈念いたします。

お友達紹介

12月19日(水)から新しいお友達が転入しました。名前は、花嶋真悠子さんと言います。好きな食べ物は、果物で、好きなスポーツは卓球やバドミントンだそうです。早く神崎小学校に慣れるようになかよくしてください。

1年間の溜まった汚れを落とします！神崎小大掃除

日常清掃ではできない場所を6年生を中心に、黙々と頑張りました。自分たちが使用した場所を自分たちできれいにする。きれいにした場所は、きれいに使います。でも、汚い場所は使い方も乱暴になったりします。



2年生もお兄さんやお姉さんらしく？なりました・・・1年生となかよく学ぼう



2年生が生活科でつくった自作の遊具を使って、1年生に遊び方を教え仲よく、楽しく交流しました。どうしたら自分たちが作った遊具で楽しんでもらえるか、説明の仕方など1年生への声の掛け方を工夫していました。笑顔がいっぱいの活動で、1年生も2年生もとても楽しく活動することができました。私も参加し、折り紙やシールをいただきました。ありがとう・・・。

ルールを守って安全な集団下校！地区児童会



毎学期末に行っている地区ごとの話し合いが行われました。5年生や6年生がリーダーとなって、2学期の振り返りが行われました。大人の目がないとついつい自分勝手な行動をしてしまい、トラブルになったりするのもこうした登下校時に起こっています。一番心配するのは、何といても交通事故です。今日も下校時は、危険箇所を再度確認しながら下校します。今年は、防災教育の指定を受けて、いろいろな場面で命を守るための学習や訓練をしてきました。先生や大人がいるところでないとなんか実行できないというのは本当にわかったできたとは言えません。いつどんな場面でも命を守るための適切な判断や行動がとれるように心がけて生活して欲しいと思います。ご家庭におかれましても自転車の乗り方や道路の歩行について、ルールを守って使用できるようにお声掛けをお願いします。